



第 52 号

発 行 者

富山県ソフトボール協会

会長 長勢 甚遠

編 集 者

広 報 委 員 会

広報委員長 谷端 智

富山市上大久保417-43

TEL (076) 467-3164

FAX (076) 467-3164



中央研修会で指導する加藤日ソ協会審判委員長

第五十二号目次

■ 就任にあたって	2	■ 大会出場における	
■ 加藤謙藏氏日ソ協会		マナー・環境遵守事項	7
審判委員長就任にあたり	2	■ 日ソ協会功労表彰者	7
■ 平成18年度定期総会		■ 揭示板	8
女性委員会を新設	3	■ ナイター設備完成記念大会開催	8
■ 全日本クラブ男女北信越予選	4	■ 第3種公認審判員合格者	8
■ 女性委員会スタート	4	■ 帯同審判員制度について	8
■ 全国大会に向けて	5～6	■ 公認審判員募集	8

就任にあたつて

日本ソフトボール協会審判委員長

加藤謙藏



この度、日本ソフトボール協会審判委員長を拝命いたしました。このようないいな役回りは身に過ぎたものと思つて、いままでので、驚いております。

いろいろと迷うこともあると思いますので、藤森日本協会副会長、竹島県理事長をはじめ県協会の多くの皆様のお力を借りながら、任務を全うできたらと考えています。今後ともよろしくお願ひします。

【審判歴】

- 昭和38年に第一種公認審判員資格を取得して以来、富山県ソフトボール協会の多くの皆様と共に、競技運営にあたってきました。その間、さまざまな点で助けをお借りし、審判員としての活動を続けて来ることができました。今日、このような立場に就かせていただいたのも、県協会の皆様のご支援のおかげと有り難く思っております。
- 今後は、日本協会中心の活動が多くなると思われますが、富山県で育
- 昭和62年～昭和63年 (財)日本ソフトボール協会審判副委員長
- 平成元年～平成15年 (財)日本ソフトボール協会審判委員長
- 平成5年 世界ジュニア選手権大会（ニュージーランド）に審判員として参加
- 平成8年 アトランタオリンピックに審判員として参加
- 昭和56年 国際審判員資格取得

加藤謙藏氏 日ソ協会審判委員長就任にあたり

富山県ソフトボール協会

会長 勢甚遠

この度(財)日本ソフトボール協会の役員改選により本県協会加藤謙藏副会長が審判委員長に就任されたことは本県協会にとりまして誠に喜ばしいことであります。

加藤氏は若くして審判員に志され、上級資格に次々と挑戦して国際審判員を取得されました。そして多くの国際大会の審判員を経験され、その実績が認められてアトランタオリンピックではアジアで唯一人審判員として参加されたことはご存知の通りと思います。これまで加藤氏が審判

技術に研鑽され日ソ協会審判委員会で常にリーダーシップをとつてこられたことが評価されたことだと思つております。

近年本県でも審判員の減少・高齢化が進みつつあります。加藤氏の日ソ協会審判委員長の就任を契機に、若い審判員の増加につながればと期待しております。

加藤氏が日本はもとより国際舞台でますます活躍されることを念願する次第であります。

- 昭和62年～昭和63年 (財)日本ソフトボール協会審判副委員長
- 平成16年～平成17年 (財)日本ソフトボール協会審判副委員長
- 平成18年4月1日 (財)日本ソフトボール協会審判委員長に就任

クにアジアから審判員として唯一人参加

平成十八年度 定期総会

新役員選出

女性委員会を新設

3月5日(日)富山県総合体育センター

大会議室において、平成18年度富山県ソフトボール協会定期総会が開催されました。支部表彰、役員功労賞、

チーム表彰、永年審判員の表彰の後、総会では、議長に藤森副会長を選出し、議事では17年度事業報告、収支決算報告を承認、その後18年、19年の新役員を選出、18年度の活動方針案、事業計画、予算案を可決しました。

本年度の活動方針は、

- 1、ソフトボールの魅力を伝え、競技スポーツ、生涯スポーツの両面から一層の振興・発展につとめる。
- 2、全日本総合男子選手権大会の開催・中日本総合女子選手権大会の開催
- 3、競技力の向上につとめる。
- 4、兵庫のじぎく国体で競技得点10位以内を目指し強化を進める。
- 5、一貫指導システムを構築し、選手の発掘・育成・強化を図る。
- 6、財政の確立を図り、円滑な協会

本定期総会で、新たに女性委員会

運営につとめる。

・「富山県ソフトボール協会贊助会」の充実と会員の確保。

4、平成20年開催の全国中学校体育大会開催に向け中体連と協力し、その準備につとめる。

・男子ソフトボール部の創部と育成

・女子チームの更なる強化

5、専門委員会の充実につとめる。

・公認審判員、記録員、指導者の認定会及び研修会の開催

・マスコミへの積極的な情報提供

・ソフトボールとやまの発刊

・女性委員会・放送部会の設立

6、各支部との連携を図り、競技の普及並びに愛好者の拡充につとめる。

- ・支部合併に伴い組織の充実
- ・支部合同懇談会の開催
- ・ジュニア愛好者の拡充

が新設されました。この女性委員会は①女性チームの普及・充実 ②女性審判員、記録員、指導者、放送員の掌握と充実を求めて新設され、新委員長には森山紘子さんが就かれました。

記
急
講
演

演題 「一貫指導システムの構築と選手強化について」

講師 日ソ選手強化委員会
高知県春野高校教諭 弘瀬拓生氏

弘瀬氏は高校男子「岡豊高校」を日本のトップチームに育成された実績があり、日本ソフトボール協会の競技者育成プログラム策定委員も務めている。

講演では、ソフトボールを「レクリエーションスポーツではなく、トップスポーツの一つ」として考えることが必要と強調し、地域密着型スポーツクラブをつくり、そこで育てられた選手が全日本のトップ集団を形成していくべきであると語った。学校や企業まかせの強化にたよらず地域のソフトボール協会がそのスポーツクラブの指導にかかわりながら指導者も育成・指導していくことや指導者の資格の必要性も語った。

県ソフトボール協



ソフトボールの輪を広げよう！

全日本クラブ男女北信越予選**Sスターズ・
大沢野ワインディング・ディーズ
代表権奪取**

5月27・28日の両日にわたって富山市（旧大沢野町）にて開催された第27回全日本クラブ男子・女子選手権大会北信越予選会において、富山県代表のSスターズと大沢野ワインディング・ディーズは予選会を勝ち抜き、それぞれ代表権を獲得した。

男子代表のSスターズは初戦で福井県代表のオール武生に敗れはしたもの、その後の第2代表決定トーナメントで、オール伊那（長野）を7-0、内川ソフトボールクラブ（石川）を6-0、ビックバン（新潟）を7-1で撃破、第2代表を獲得した。

昨年全国大会3位の女子代表の大沢野ワインディング・ディーズは第1試合でクラブ金沢（石川）を11-7、第1代表決定戦では福井フェニックスを14-4で破り全国大会に駒を進めた。この結果、Sスターズは7月21日から宮城県東松山市で開催される第27回全日本クラブ男子選手権大会に、大沢野ワインディング・ディーズは7月28日から岡山県高梁市で開催される第27回全日本クラブ女子選手権大会出場する。



大沢野ワインディング・ディーズ 佐野由香里

ファイナリストになる！これが私達の今年の目標です。その為、やれるだけのことはやろうと日々努力してきました。全国大会では、自信を持ち、堂々と常に笑顔で最高のピッチングをしてこようと思っています。そして、いつも後援会の方々・地域の方々・そして家族の支えがあるからこそ、今この場に立てるという感謝の気持ちを忘れずに精一杯頑張ってきます。

女性委員長 森山紘子
今年度から富山県ソフトボール協会でも、女性委員会を発足することになりました。専門委員長から推薦していただき、4月22日(土)に、東京第一ホテル魚津で第一回女性委員会を開催しました。

出席者	担当副会長 種田龍紀
理事長	竹島正隆
審判員	石坂ゆみ子 記録員 藤繩純子
指導者	竹島知子 放送員 増田由美子
女性委員会副委員長 渡辺和子	森山紘子

大会に向けて**女性委員会スタート**

の大きな大会を目指し、今年は放送を中心に活動をし各支部の協力を得て、より充実したプレーをバックアップできたらと願っています。

6月下旬に第2回女性委員会を開き、アナウンス員名簿の作成に取りかかっております。何分にも初めてのことですので、スタッフ一同頑張りたいと思いますので宜しくお願ひします。

がんばれ!! 滑川高校、

高校総体出場権 勝ち取る。

6月3日～5日に岩瀬ソフトボール球場で開催された、高校総体富山県予選において、女子の部には18チームが参加し熱戦を繰り広げました。決勝戦には滑川、南砺井波が進出し、9対1で滑川高校が南砺井波を下した。この結果、出場権を得た滑川高校は、8月5日～9日に大阪府交野市において開催される全国高校総合女子選手権大会に出場する。健闘をお祈りいたします。

仲間を信頼し、

粘り強く一戦必勝で

滑川高校

富岡 智

6月5日、高校総体決勝戦。最後のバッターを三振に打ち取り、2年ぶり8回目の優勝を果すことが出来ました。昨年の雪辱を果すと共に、9－1という予想外の結果で、戸惑いと喜びの中で大会を終結することとなりました。

昨年、4連覇を目指し万全を期して臨んだにもかかわらず、プレッシャーからか、思うように力が発揮できず決勝で惜敗。その後、新チームになつても3回戦敗退と、努力がなかなか実を結ばず、一時はチームにも不協和音が漂い、モチベーションも下がりつありました。私自身も、自分の指導力の未熟さを思い知らされました。

信を失い、投げ出しそうになつた時期もありました。しかし、選手も私もこのままでは終わりたくないという思いが強く、上級生を中心にして度々諦めず、最後の大会で自信を持つを臨めるように努力を続けよう話し合いました。そのために、もう一度足下を見つめ直し、学校生活、私生活から正して、ソフトボールに集中すること。全国大会出場に値する練習と意識を持つことから取り組みました。

まだまだ個々の能力もチームも未熟ではありますが、県総体は一つの通過点であり、私達の目標は全国の頂点に立つことです。最後まで諦めず、全国総体では共に信頼しあい一戦必勝でぶつかっていきたいと思いま

吉島ジユニアが連続優勝で全国大会へ

6月11日に県立泊高校グラウンドにて開催された第20回全日本小学生男女選手権大会富山県予選において吉島ジユニアソフトが宮野スボーツ少年団を下し、8月5日～8日にかけて宮崎県宮崎市で開催される全国大会の出場権を2年連続で手に入れた。昨年の経験を生かしての健闘を期待いたします。

第20回全日本小学生男女選手権大会を終えて

小学生委員長 広瀬 修

平成18年6月11日(日)、県立泊高校グラウンドにて、標記大会が開催された。全10チームが、今年度の北信

越大会以上の出場権をかけて、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮した大変盛り上がった大会であった。2年連続の優勝を狙う吉島ジユニアソフトが2回戦から順当に勝ち上がり、宮崎県で開催される全国大会の出場を決めた。少子化が進む中で、どの

みんなの心は一つ

滑川高校ソフトボール部

主 将 増田 愛

県高校総体を振り返ってみると、プレーしていた選手だけでなく、ベンチ外や応援してくださった方々の気持ちが一つになり、みんなで勝ち取った優勝だつたと思います。

インターハイに向けては、まだまだ残された課題を克服し、一人ひとりがさらにレベルアップして臨みたのです。そして、結果ばかりを考えず、今自分達がいるその場の一戦、



2年振りインターハイ出場を決めた
滑川高校ナイン

一球に集中し、全国制覇を目指して最高の夏にしたいと思います。

チームもチーム編成とチーム力アツブに苦慮しているが、白球を追う子どもの真剣な眼差しに、今後の健闘を願わざにはいられなかつた。

全国大会に向けて

吉島JRソフトボール

主将 谷口紘野

私たち、吉島JRソフトボールは、2年連続で全国大会へ出場する富山県代表になりました。全国大会では、せめてベスト8に入りたいです。でも、私は今までは全国大会に行つても通用しないと思います。通用するためには、夏休みに毎日練習することと、みんなが一生懸命に練習することが一番大切だと思います。指導者に言われたことを、一つ一つ積み重ねて練習に励んでいきたいと思います。

みんなの心を一つにして相手に挑んでいきたいです。

YKKのリーグ前半戦の戦績は「4勝5敗」と順位は中程にいる。

前半戦の敗戦原因の多くは、打線が

うまく噛み合わない事による得点能

力の低下にあると考えている。

選手を考え、集中力もってその仕事をし



Vサインで本年の活躍を期すYKKナイン

新た スタートとともに

YKK女子監督 森井葉子

今シーズンより日本女子リーグは2・3部が合併し、新たな2部としてスタートした。全17チーム1回総当り戦。試合数が多くなり、精神的に肉体的にも辛くなるシーズンに備え、

昨年の12月から全員でトレーニングを行い、基礎体力・基本技術といった個々のレベルアップを図った。春目前の2月下旬～4月中旬には強化合宿・遠征でチーム力を強化し4月下旬のリーグ開幕を迎えた。近年は決定的なチーム力の差が無くなり、

勝敗がどのチームにどう転ぶか全く予想できない試合展開が多い。そしてリーグ統合元年の今年はリーグ戦とはいえ負ければ終了というトーナメント戦のような緊張感がある試合が多くなっている。

YKKのリーグ前半戦の戦績は「4勝5敗」と順位は中程にいる。前半戦の敗戦原因の多くは、打線がうまく噛み合わない事による得点能力の低下にあると考えている。選手全員が試合の流れの中で自分の役割を考え、集中力もってその仕事をし

なければいけない。要は自分がその時すべき事に信念を持ってプレーしなければいけないという事。それと並んで、経験の多いベテランに頼るのには仕方ない事かもしれないが、若い選手にはもっと貧欲に自分のプレーを追及して欲しい。前向きに自分と向き合いソフトボールをしてもらいたい。そして選手全員が『YKKは自分が引つ張って行く!』という気持ちを持つて欲しい。

ソフトボールとは精神的因素が大きく結果や勝敗を左右する。試合中には自分の信念を支えるものは、日頃の練習であります。そこから得られる自信であると思ふ。

毎日の練習の中で何か新しい自分を見つける事ができるのか?

YKK最大の課題は、ベテラン選手に頼っている若手選手の意識改革である。経験の多いベテランに頼るのには仕方ない事かもしれないが、若い選手にはもっと貧欲に自分のプレーを追及して欲しい。前向きに自分と向き合いソフトボールをしてもらいたい。そして選手全員が『YKKは自分が引つ張って行く!』という気持ちを持つて欲しい。

ソフトボールとは精神的要素が大きく結果や勝敗を左右する。試合中には自分の信念を支えるものは、日頃の練習であります。そこから得られる自信であると思ふ。

結果は次のとおりです。

少しでも自分が成長する事ができか?自分に蓋をする事なく、常に向上心を持って練習に取り組む事、それができれば9月からのリーグ後半戦は強い信念を持って試合に臨めると思う。

親睦ゴルフ大会

雨の中、47名が熱戦??

5月23日 小杉カントリークラブ 小雨の降る中、今年も協会内の爱好者を集めて親睦ゴルフ大会が開催され、47名が参加し熱戦が繰り広げられました。

団体戦

優勝 高岡

(佐野、斎藤、奥村、鍛治)

2位 魚津A

(野田、小林、本田、高橋)

3位 上市

(野田、堀内、山田、若林)

個人戦

優勝 野田純夫 (魚津A)

2位 石田 稔 (富山C)

3位 佐野正治 (高岡)

※ ショートホールの罰金や大会の余剰金は賛助会の収入として繰り入れられた。

あなたはマナーのベストプレーヤー

大会出場における

マナー・環境遵守事項を

全チームの目標に

富山県ソフトボール協会が、マナー・環境遵守で全国の手本となる協会を目指し、左記の内容を決めて協会主催のすべての試合に出場するチーム大会開会要項と共に送付し、マナー・環境遵守事項の遵守を呼びかけています。

大会出場における

マナー・環境遵守事項

《競技者》

- 1、ルール・審判・相手を尊重すること。
- 2、フェアプレーに徹すること。
- 3、試合中ベンチに入ることを許された者は、ベンチ外であっても喫煙は厳禁。
- 4、試合待機中でも喫煙は喫煙場所で行うこと。
- 5、空き缶・ごみ等は必ず自分で持ち帰るか所定の場所に処分すること。

《役員・審判員・記録・その他》

大会運営に係る者

- 1、審判員は、自信と威厳にあふれるジャッジ

ができるよう日々研鑽し技術向上に努めるこ
と。
2、自分の担当試合中は、喫煙は厳禁。担当外
での喫煙は喫煙場所で行うこと。

富山県ソフトボール協会役員

総理大臣官邸・
長勢官房副長官室訪問

4月19日 20名の参加で朝8時出発。最初の目的地靖国神社で、「県ソ協会の発展」を全員で祈願する。

その夜は、長勢会長・河合会長代行を囲んで厚生会館「満平」で懇親を深める。

翌日、国会議事堂、総理大臣官邸へ。そして厳しいチェック後、長勢会長が待つ「官房副長官室」を訪問。国内閣を司る執務室の尊厳さ、重厚なたたずまいに身震いを感じつつ官邸を後にした。

午後から本会議を傍聴し、13時40分帰路着く。あらためて、官房副長官としての重責を納得。ご苦労様でした。

2008.04.20

おめでとう

(財)日本ソフトボール協会
功劳表彰者

◎ 渡邊 孝 氏

◎ 黒田 重 靖 氏

◎ 脇坂 輝 夫 氏



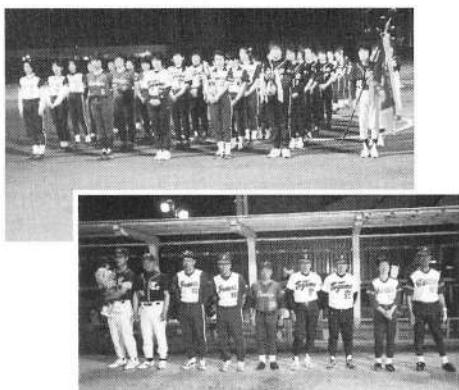
掲示板

7月8日(土) 理事会 電気ビル

7月8日(土) 支部合同懇親会
加藤謙蔵氏日ソ協会審判委員長就任祝賀会(電気ビルレストラン)

8月11日(金)~13日(日)
第50回 中日本総合女子ソフトボール選手権大会(富山市)

9月22日(金)~24日(日)
第52回 全日本総合男子ソフトボール選手権大会(富山市)



岩瀬ソフトボール球場で

ナイター設備完成

記念大会開催

合格おめでとう
ございます

◎第三種公認審判員合格者

(入善) 福澤 章
(魚津) 小谷 均・里崎博一

島澤大輔・高島宗雄
佐々木恵子・成瀬裕美子

三鍋恵子
荒木将吾・上坂英規
片山裕章・河合行男

斎藤尚人・杉浦慎司
谷田 真・豊田智章
山田真由・米沢吉彰

藤原洋子・宮田泰子
菊池 薫・山森衣里子

吉田 透・後藤準一
(砺波)

種公認審判員の募集を行っています。
募集資格 性別、年齢は問いません。
今年より、第3種公認審判員の認定方法を変え、誰もがもつと身近に資格が取れるようになりました。
昨年まで各地で行っていた試験制度を廃止し、講習会としました。この講習会は、1日7時間程度とし、全日程を受講すれば第3種公認審判員資格を与えられます。

▼申し込み先

〒九八一〇〇四 黒部市飯沢六五五五

YKK株式会社厚生会館3階

TEL 0765-57-1639
FAX 0765-56-8888

受講者が定員に達し次第、日時、会場を案内致します。

帶同審判員制度について

(審判委員会)

審判員の高齢化及び審判登録者の減少で、富山県大会の運営が非常に困難な状態になってきてています。そこで、大会参加チームに2名の審判員資格者を義務付け、大会運営に協力していただくのが目的です。実施については、各委員会と協議検討を重ね、チームの理解を得られるよう議論を深め、なるべく早い時期に実施したいと考えています。

ますか?
あなたのチームは保険に入っていますか?

一編集後記

向暑の折、シーズン真最中ですね。先日、ある大会で打球が車のリアガラスを破損してしまいましたが、スポーツ保険で支払われたそうです。

あなたのチームは保険に入っていますか?

公認審判員募集